組合ニュース

第１５１７３号
２０１８年１１月２日(金)
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

組 合 Ｈ Ｐ　http://nssmwu.jp/
代表内線番号　和歌山地区(本部) (54)-3590　堺地区 652990　海南地区 (54)-5555

2019 年度第 2 回中央委員会報告

【日時】10 月 30 日（火）
17 時 15 分～18 時 35 分
【出欠】出席 79 人　委任 14 人　欠席 0 人
【議長】栗本氏

Ⅰ　報告事項

1. 上部団体会議報告
   - 第 26 回中央執行委員会
   - 中央労使協議報告
2. 箇所労使協議報告
   - 2018 年 11 月度生産計画について
   - エリア技能職社員の海外業務支援について
   - 和歌山製鐵所における「仕事と生活の調和の取れた働き方（ワーク・ライフ・バランス）」について
   - 今次和歌山県知事選挙に係る会社施設内における活動に関する取扱いについての確認文書および同細部取扱いについて
3. 政治活動委員会報告
   - 政策実現カンパの集約結果について
4. 「台風 21 号」「北海道胆振東部地震」へのカンパ活動結果について
5. 「年末助け合いカンパ」の実施について
6. 全労済割戻金の支払いについて
7. 「U・遊シアター」の開催について
8. 11 月度日程について

Ⅱ　審議事項

1. 組合規程の一部改正に関する件（案）
2. 2018 年度 3／四期合理化案件への対処方針に関する件（案）

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します。

◆和歌山製鐵所における「仕事と生活の調和の取れた働き方（ワーク・ライフ・バランス）」について【要旨】

（会社）

1. 実労働時間の削減に向けた取組みおよび年休取得状況について

2018 年は 2020 年中期経営計画の初年度であり、その中で予兆管理のレベルアップや保全機能強化、設備に強い人材育成を図っているが、突発的な操業・設備トラブルに加え、豪雨・台風影響が重なり 2018 年度上期の生産状況については対前期で出銑量、粗鋼量、鋼材生産量いずれも減産となった。これらに伴い 2018 年度の所定外労働時間は対前期で 0.7 時間の増加となった。

しかしながら、このような状況の中でも当所としては、業務のアウトプット最大化に向けた取組みの一環として従業員一人ひとりが実労働時間の削減および生産性向上を意識した働き方改革を実施している。

年休取得実績についても、昨年同期と比較しても 0.5 日増加となっており年休取得に対する意識が向上しているものと認識している。しかしながら約 20%の従業員が半期年休取得 5 日未満であったことから各職制を通じて個人ごとに年休取得の働きかけを実施し、その改善

に取組んでいく所存である。

2.2018 年度下期におけるワーク・ライフ・バランス促進に向けた取組みについて

2018年度下期については、2019年4月1日に施行される改正労働基準法へ確実に対応するべく、「健康で効率的かつクリエイティブな働き方の実現に向けた諸施策」に取り組む所存である。

労働時間管理については、来年の4月から、全従業員を対象に労働時間の上限時間が変更になるなどの周知活動、働き方改革の取組みを法施行に先立ち2018年度下期より試行的に実施することで、その課題を抽出し、対応策を検討していく。

当所としては、これまで実施している実労働時間削減取組みに加え、より付加価値の高いアウトプットに繋がる業務マネジメント・働き方の実現に向けた諸課題について、個人単位はもちろん、職場単位や部門横断的な視点でも抽出し、その対策の検討・実行を推進していく。

健康推進施策については、従業員一人ひとりの健康に対し、会社は検診項目の充実と保健指導などのフォロー強化、従業員においては、治療など健康維持のための取り組みを実行するなど、会社・従業員双方がコミットする取組みを実施していく。

また、「年次有給休暇の取得（年5日以上）が義務化」されることから、2018年度下期については、各所属に対して、定期的（正月前、正月後など）な年休取得状況のフォローを実施することで、年休取得5日未満者ゼロを必達するとともに、当所においては、従業員全員が年休取得10日以上を達成するべく、着実な年休取得の促進を図っていく。

（組合）

1.実労働時間の削減に向けた取組みおよび年休取得状況について

2018 年度は、2020 年中期経営計画の初年度として、「安全」と「安定生産」の確立を最優先に設備の保全機能の強化や操業・設備に強い人材の育成強化に取組んでいる中、生産状況については、突発的な操業・設備トラブルや豪雨・台風影響により、出銑量、粗鋼量、鋼材出荷量のいずれも減少となり、所定外労働時間についても対前期で増加したとのことである。

組合としても、所定外労働時間が対前期で 0.7 時間の増加となったことについては、突発的な操業・設備トラブルや、度重なる悪天候への対応等による影響であると認識せざるを得ないところである。

その一方で、会社が実施している生産性向上に向けた働き方改革に資する各種取組みについては、都度労使間で共通認識を図りながら今後の実労働時間の削減につながるものとなるよう求めておく。

年休取得については、所全体で年休取得実績が対前期に比べ 0．2 日の増加となっている。これについては、昨年同期と比べても増加しており、年間 10 日以上取得に向けた労使間の取組みの成果であると認識している。その一方で、年休取得 5 日未満の組合員・従業員が 20%もいることについては、年休を取得出来ていない理由の把握や分析も含め、年間 10 日以上取得が達成できるよう引き続き、きめ細かな対応を図るよう求めておく。

2．2018 年度下期におけるワーク・ライフ・バランスの促進について

2018 年度下期については、来年 4 月に改正される労働基準法の施行に先立ち、労働時間の上限変更に向けた周知活動をはじめとした、業務マネジメント・働き方改革の実現や各人の健康推進施策の実行による「健康で効率的かつクリエイティブな働き方の実現に向けた諸施策」に取組んでいくとのことである。

このような中、労働時間管理については、突発的な操業・設備トラブルの発生等による対応があるものの、所定外労働時間が年々増加傾向にあることについては、来年からの労働基準法改正内容を個々人が理解し、労働時間に対する意識を更に向上させることが必須である。

また、職場の若返りや操業・整備系職場への女性社員の配置拡大、必要人員の不足等に対する具体的な対策も必要であり、特に女性社員の職場配置拡大に伴う出産・育児期の人的裕度の考え方や運用方法については、職制側のみならず職場組合員も含めて理解・納得ができるよう明確に示すことが重要である。

会社としても、職制のマネジメント力の強化をはじめ、計画的な技能伝承や多能工化等の人材育成を実施するよう求めておく。

更に、健康推進施策については、日々の操業や突発的なトラブルへの対応など、昼夜を問わず懸命に働いている組合員が健康で活き活きと働くことのできる職場環境の構築に向けて、組合としても協力を惜しまない考えである。

最後に、年休取得促進に向けた取組みについては、法改正を見据えた 5 日以上の取得は勿論、引き続き労使共通の目標である全員が年間取得 10 日以上を達成できるよう、職制も含めた各人へのフォローの実施と各職場実態に応じた年休を取得しやすい環境づくりに向けた取組みを実施するよう求めておく。

◆政策実現カンパの集約結果について

【集約結果】

支部	カンパ額(円)
総　務	34,100
工程技術	62,010
鋼管技術	81,500
コークス	61,300
製銑原料	39,500
製　銑	37,363
製　鋼	143,600
ステンレス	63,900
鋼　片	50,800
薄　板	48,900
中径製管	57,500
中径製品	134,100

支部	カンパ額(円)
小径製管	98,300
小径製品	124,700
冷間製管	42,700
設備管理	60,000
製銑保全	31,300
製鋼保全	27,000
圧延保全	45,200
海南保全	51,100
動　力	45,708
大　形	88,500
設備総務	36,811
労働組合	28,500
合　計	**1,494,392**

政策実現カンパの使途については、新日鐵住金労連第 4 期政治活動委員会に 1，000 円×3，060 人（2018 年度 7 月の組合員数）×40％＝1，224，000 円を寄付致します。

残金（270，392 円）につきましては、新日鐵住金和歌山労働組合政治活動委員会の口座へ入金します。

◆「台風 21 号」「北海道胆振東部地震」へのカンパ活動結果について

【集約結果】

支部	カンパ額(円)
総　務	13,000
工程技術	10,650
鋼管技術	18,100
コークス	12,400
製銑原料	6,500
製　銑	15,400
製　鋼	23,100
ステンレス	9,600
鋼　片	14,200
薄　板	7,800
中径製管	12,400
中径製品	33,200

支部	カンパ額(円)
小径製管	16,900
小径製品	15,500
冷間製管	11,800
設備管理	24,793
製銑保全	6,200
製鋼保全	12,839
圧延保全	8,786
海南保全	9,400
動　力	7,771
大　形	10,000
設備総務	32,200
労働組合	6,500
合　計	**339,039**

カンパ金の使途については、「台風 21 号」「北海道胆振東部地震」で被害遭われた組合員とそのご家族へのカンパ金として全額（339，039 円）を新日鐵住金労連へ送金します。

各カンパへのご協力ありがとうございました

◆「年末助け合いカンパ」の実施について

この 1 年間にご逝去された組合員のご遺族と傷病により長期にわたり療養されている組合員へのお見舞いとして、賛同してただける方々にカンパのご協力をお願いします。

1. 対象者

(1) ご　遺　族

2018 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 1 日の間に、ご逝去された組合員のご遺族を原則とする。但し、趣旨・目的を果たす意味において、年内に発生した不幸に対しては、出来る限り対応する。

(2) 長期療養者

2018 年 12 月 1 日の時点で、1 ヶ月以上療養されている方。または、この時点において 1 ヶ月以上の療養が必要とされる旨の診断書が提出されている方。

2. 日　程

(1) 各支部カンパ実施期間

10 月 30 日（火）～11 月 30 日（金）

(2) 対象者調査締切り

12 月 4 日（火）

(3) カンパ中央集計期間
12 月 3 日（月）～12 月 7 日（金）
(4) お渡し期間
12 月 11 日（火）～12 月 20 日（木）
3. 集約方法
カンパ方法については、各支部にて奉加帳へ「氏名」「カンパ額」等を記入し集計をお願いします。

皆様のご理解とご協力をお願い致します

◆全労済割戻金の支払いについて

1. 支 払 日 2018 年 11 月 27 日（火）
2. 支払い方法 近畿労働金庫の個人口座へ振込み
3. 対 象 期 間 2017 年 6 月 1 日（木）～ 2018 年 5 月 31 日（木）

◆「U・遊シアター」の開催について

1. 日時 2018 年 12 月 22 日（土）10 時 00 分～
2. 場所 組合会館 大会議室
3. 上映作品 「映画ドラえもん のび太の宝島」
4. 募集方法 組合員とその家族は各支部で集約、その他の方については和歌山労組にて電話受付けとする。
5. 募集期間 2018 年 11 月 1 日（木）～ 2018 年 12 月 7 日(金)

☆多くのご参加お待ちしています☆

◆組合規定の一部改正に関する件（案）

第 51 期組織機構・財政検討委員会の一次答申において、再雇用勤務者のうち、短時間勤務者の一時金における組合費徴収額の見直しを確認したことから、以下の通り規程の一部改正を行う。

現行
（組合費） 第 5 条 組合費は月例組合費、一時金組合費、臨時組合費とする。 （中略） ④ 一時金組合費は、一時金より都度 10,000 円とする。ただし、再雇用者については 5,000 円とする。

改正（案）
（組合費） 第 5 条 組合費は月例組合費、一時金組合費、臨時組合費とする。 （中略） ④ 一時金組合費は、一時金より都度 10,000 円とする。ただし、再雇用者については 5,000 円、**短時間勤務者については、3，000 円とする。**

◆2018 年度 3／四期合理化案件への対処方針に関する件（案）

去る、2018 年 8 月 29 日に開催した労使協議会において、会社から「2018 年度 3／四期合理化案件について」の提案を受け、当該支部と連携を取りながら、試行への対応を図ってきたところである。

この度、試行期間が終了したことから効果確認を実施し精査した結果、今回の合理化について以下の通り取り扱うこととする。

【対象職場】：鋼片工場 精整第一職場

本件については、2018 年 9 月 1 日から 9 月 30 日の間に実施した試行結果を踏まえ、2018 年 10 月 15 日に効果確認を行ったところである。その結果、要員合理化を実行しても当該職場組合員の業務負荷については適正なものであると判断できる。また、支部からの特段の意見・要望もないことから本合理化について了承する。

※上記の取扱いについては、本中央委員会で承認を得たことから、10 月 30 日開催の労使協議会に臨むこととする。

中央委員会の資料は組合ホームページに掲載していますので、詳細につきましてはそちらをご覧ください。

組合ＨＰ
ＱＲコード